



# 退職者会ニュース

第2021-7号  
21年11月10日  
退職者会  
ニュース  
編集委員会  
3221-0052

## コロナに負けず

### 平和のちと人権を！憲法大行動に参加

日本国憲法公布75年目の11月3日、国会正門前で総がかり行動実行委員会などの主催による「平和のちと人権を！1・1・3憲法大行動」が開催され、2千人が集まりました。退職者会からも6名が参加しました。直前の総選挙の結果、9条改憲の危機が迫っていることが訴えられました。

# 憲法が危ない！



憲法公布75年 11・3国会前大行動に参加した退職者会会員

10月31日投票で行われた衆議院選挙は自民党、公明党、日本維新の会の「改憲政党」が合わせて3分の2以上の議席を獲得し、衆議院での憲法改正の発議が可能な状況となりました。維新の会の松井代表はさっそく、来年7月の参議院選挙で憲法改正の国民投票実施を目指す、と述べ、自公両党に圧力をかけました。「改憲」という点では、最も急先鋒を行くのが維新の会です。その維新が大幅議席増となったことで、与党に組み込まないことがかえって自公への圧迫となり、改憲の動きが加速することが予想されます。岸田首相も選挙後の記者会見で、自民党の改憲4項目の実現を目指すのが覚悟だなどと、改憲への意欲を覗かせています。

**環境や教育問題は改憲しなくてもすくやれる**  
自民党が憲法9条への自衛隊明記をめざし、連憲の安保法制(戦争法)での「集団的自衛権」や「敵基地への先制攻撃」などの発動と相まって、専守防衛を逸脱した軍事力行使に道を開こうとしているのに対し、維新の会や公明党は、教育権や環境権などを持ち出して改憲の理由にしています。しかし、教育の無償化や石炭火力発電の中止といった問題は、現行憲法下でやる気があればすぐにでもできることで、憲法を改正しなくても実現

集会は講談師の神田香織さんの司会で始まり、「自公と維新で改憲発議ができる数になったが、まだまだ望みは捨てません。全国に根付いた市民と野党の共闘の力を来年の参議院選挙に結集させましょう」と開会の挨拶。

総がかり行動実行委員会共同代表の高田健さんが主催者挨拶。「市民と野党の共闘で総選挙をたたかい、62の小選挙区で野党候補が当選、自民党の重鎮や政府の閣僚を落とすことができた。しかし改憲派が3分の2を超えた。マスコミなど野党共闘が間違っていたなどと攻撃しているが、政治を変えるためには野党の一本化を進め、市民と野党の共闘をさらに強めていきたい」と訴えました。

### 憲法公布75年目の日に 国会前大行動に参加して

#### 櫻井和恵

憲法学者の志田陽子さんは「安全保障をめぐる問題などで、実質的な改憲が進められている。憲法無視の政治を変えるために一人ひとりが声をあげていきましょう」と発言。

市民連合の広渡清吾(東京大学名誉教授)さんはオンライン参加で「市民連合は安保法制を廃止し、自公政権による立憲主義に反する政治を変えるために活動してきた。今回の総選挙での共通政策は政権交代の旗印。来年の参院選、憲法を目指す世界平和と人類の福祉の実現に向け運動を進めます」と述べました。各野党を代表して日本共産党田村智子さんは「戦争を起してはいけないとおもいで市民と野党の共闘が始まった。(2頁へ続く)

できないことではありません。現行でやれることをやらずに、改憲の理由に仕立てていること、うさん臭いものがあります。結局は憲法9条改憲が改憲論の焦点であることが浮かび上がってきます。

### 9条改憲に反対する 市民と野党の共同を さらに広げよう！

今度の選挙で改憲勢力が衆議院議席の3分の2を超えているこの時期に、一挙に9条改憲に持ち込もうという動きが加速することは間違いありません。しかし、参議院では現在の改憲勢力

**まだまだマスクは必要です**  
このニュースの発送に合わせて、マスクを5枚同封しました。コロナの第6波を防ぎたいとの思いからの、退職者会のおもひで市民とかなプレゼントです。一般的な不織布マスクよりも、ちよつとだけファッショ性的のあるものになりました。ぜひ、活用してください。私たち個人にできる感染防止策を緩めず続けましょう。



反対」の立場を貫き、市民連合の提起する取り組みに引き続き積極的に応えていきます。

# 日本経済新聞

## 来年3月に核禁条約締約国会議開催

国際社会における核兵器の非人道性に対する認識の広がりや核軍縮の推進などに基づき、2017年7月7日、国連加盟国の6割を超える122カ国の賛成により採択された「核兵器禁止条約」が、今年1月22日に発効しました。

### 86カ国が署名、56カ国・地域が批准

この条約はこれを批准する国が「いかなる状況においても、核兵器またはその他の核爆発装置を開発、実験、生産、製造、その他の方法で取得、保有、または保管してはならない」と宣言する画期的なものであり、9月時点で86カ国が署名、56カ国・地域が批准しています。

しかし、これまで日本政府は同盟関係にある米国の「核の傘」の下にあり、「核抑止力」は欠かせないという理由から参加に後ろ向きな姿勢をとり続けています。

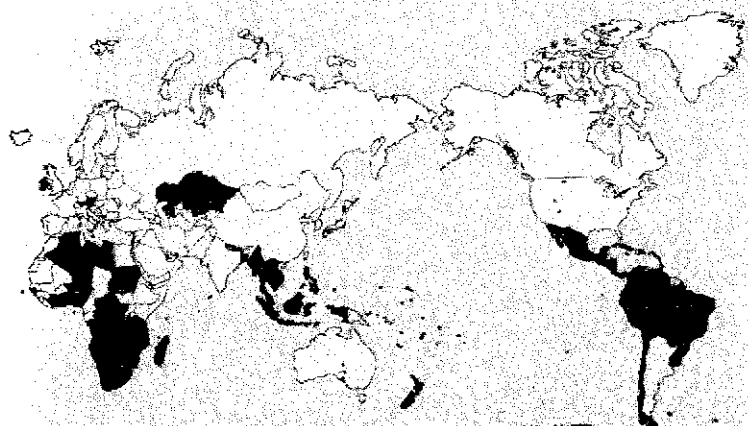
岸田文雄首相は、就任後の記者会見で「被爆地広島出身の総理大臣」を強調しましたが、政府の姿勢は一向に変わらなず、10月27日に国連総会第1委員会（軍縮・国際安全保障問題）が採択した「核兵器禁止条約」の署名・批准を呼び掛ける決議案に今年も反対しました。

### 核保有9カ国の核弾頭は1万3千発超

岸田首相は、核廃絶を「ライフワーク」と公言し、日本は核保有国と非保有国の橋渡しに努めるとして、核拡散防止条約（NPT）に基づく核削減交渉が「入り口」と述べています。しかし、来年1月に予定されるNPTの再検討会議は、核保有国の軍備増強に非保有国から不満が募り、対立が懸念されています。現在核保有9カ国の核弾頭数は1万3千発超に上り、より高度な核兵器が開発されているのです。

### オプザバー参加をせめて

来年3月に予定される「核兵器禁止条約」の締約国会議へのオプザバー参加に政府は否定的ですが、唯一の戦争被爆国である日本には核廃絶を目指し世界に開与していく責務があるのではないでしょう。か。



地図で見る署名国と批准国

オプザバーであっても参加によって核廃絶への姿勢を示し、条約の中の被害者支援を巡り経験を述べることもできます。北大西洋条約機構（NATO）加盟国のノルウェーはオプザバー参加を表明しており、核の傘の下にあって参加は可能はずです。

### 坪井直さんの遺志を継いで…

「ヒロシマの顔」と呼ばれた坪井直さんが10月末に、

96歳で亡くなりました。20歳の時に原爆に遭い、戦後、病と闘いながら原爆の恐ろしさを伝え、日本原水爆被害者団体協議会（被団協）の代表委員として世界に核廃絶を訴え続けました。「核兵器禁止条約」は坪井さんら広島、長崎の被爆者の長い年月をかけた訴えが実を結んだとも言える国際条約です。核使用で二度と被爆者を出さないためにも日本政府はこの条約を批准すべきです。

（西本優）

### 憲法公布75年目の日に 国会前大行動に参加して

憲法が花開く時代を切り開くために更なる共闘を前に進めましょう。立憲民主近藤さんは「憲法の精神を生かすことこそが政治の役割。社民党福島さんからは憲法改悪の動きと「今日からまたとことんたたかおう」と訴えがありました。

安倍政権が強行した安保法制（戦争法）を絶対に許さない、戦争する国にさせない、を原点に始まった市民と野党の共闘。この6年間で大きく広がってきました。退職者会も毎月の「19日行動」に参加してきました。一人ひとりの行動は小さくても、あきらめなければ周りの人たちに少しづつ届くことを実感しました。今回の衆議院選挙ではジェンダー平等、気候危機も大争点になりました。誰もが輝く社会、誰もが安心して暮らせる社会、戦争のない世界、地球の健康を取り戻す。私の願いです。

### 高齢者は「豊か」なのか 政府の描くファクトをチェックする

政府が発表する「高齢社会白書」というものがあります。この高齢社会白書に書かれている「60歳以上の8割超が現在の生活に満足している」という分析が、高齢者は暮らしに余裕がある、との認識に繋がります。さらにその分析をもとに、75歳以上の医療費窓口負担2倍化などの高齢者ターゲットにされた社会保障改悪に繋がっています。高齢者は本当に豊かなのでしょうか。白書をよく読むと、「満足」どころか、「困っている」実態が浮かび上がります。例えば、内閣府が実施している国際比較調査では、「満足」という回答は21%しかありません。しかも5年

前から10%近く減少しています。8割超という数字は「まあ満足」を加えた数字なのです。一方、「困っている」少し困っている「合わせて33.8%あり、他国と比べて断トツです。実態を見ても、高齢者世帯の約4割が年間所得200万円未満。生活保護受給者も65歳以上は増え続けています。

高齢者はゆとりがある、と描りかたに、実態は無視し、調査結果は都合よく解釈して、その結果は高齢者いじめの社会危険改悪につなげていく。削り取った財源はどこへ行くのか、敵基地攻撃のミサイルに化けるのか、それとも大企業の内部留保として貯めこまれるのか、心配です。

（1頁からの続き）



# 戦没者の遺骨の混じる土を、米軍基地建設の用土として使ってはならない

10月19日の国会前「19日行動」で、沖縄で戦没者の遺骨収集を続けるボランティア団体「ガマフヤー」の具志堅隆松さんの訴えが心に響きました。

## 服部 明

沖縄戦で命を落とした多くの遺骨が、いまだに収集されずに残る沖縄で、具志堅さんは遺骨を遺族のもとに返したいと収集を続けています。沖縄県平和祈念財団のまとめでは2825柱の遺骨が見つかりません。

ところが、米軍普天間飛行場の移設先の辺野古埋め立てが、軟弱地盤の存在で大規模な地盤改良工事を必要とすることが分かり、そのための土砂の採取予定地に本島南部が含まれることが、防衛省の設計変更申請書で明らかになりました。沖縄本島南部地域は沖縄戦最後の激戦地で、多くの兵士、住民が命を落とした場所です。

具志堅さんはこの地で遺骨収集を続けており、「小さくなった骨がいくらかも残っている」「慰霊や平和を考える霊域にすべきだ」と訴えています。そこへ降ってわいたような、辺野古埋め立てに南部の土砂を使うという話です。

具志堅さんは計画の撤回を求めて立ち上がりました。防衛省との交渉、遺骨収集を担う厚労省への要請、さらに全国の自治体にも要請書を送りました。座り込みのハンガーストライキも行いました。賛同する3万筆の署名を集めました。

具志堅さんを突き動かしているのは、遺骨の混じった土砂を米軍基地の埋め立てに使うことは戦没者を冒瀆し、尊厳を損なう行為だ、ということです。「戦没者を2度殺す行為だ」とも



9ヶ月ぶりに  
国会前「19日行動」に参加  
6年前の9月19日に強行可決された安保法制、いわゆる「戦争法」。その日から一か月後の10月19日に最初の「19日行動」が行われました。それから6年後の今年10月19日に71回目の行動が行われました。

この行動に退職者会には欠かさず参加してきました。しかし、今年の1月を最後にコロナ禍での参加を中止せざるを得ませんでした。6年目の今年10月19日、コロナ感染が収まってきていることを踏まえて参加を復活し、この日3人が参加しました。

要請を受けた奈良県議会は全会一致で意見書を可決し、沖縄本島南部の土砂を埋め立てに使わないよう求めました。そのほかの地方議会でも、同様の意見書が採択されています。

国会での追及で当時の菅義偉首相は「南部で採取する場合は、遺骨に十分配慮するよう業者に求める」と語り、計画を撤回する意向は示さず、その対応を業者任せにする無責任な態度に終始しました。ちなみに、5年前に施行された「戦没者遺骨収集推進法」は、遺骨収集を「国の責務」と定めています。それも十分に果たさぬまま、土砂の確保を優先させるようなことはとうてい認められません。

こうした話を聞いた者として、何らかの行動を起こすべきだと思い、まずこの退職者会ニュースに投稿しました。沖縄の問題を一貫して取り扱ってきた退職者会としても取り組んでいく問題だと思えます。

今回は明治・大正時代からの問題です。空いている箇所を埋めましょう。(答えは5頁)

## 歴史クイズ

- 1868年、明治天皇が天地神明に誓約する形式で公卿や諸侯などに示した明治政府の基本方針を( )と呼ぶ。
- 1869年、都が( )に移された。
- 薩摩藩出身の政治家( )は、薩長同盟を成立させ新政府樹立に貢献した。
- 「天は人の上に人を造らず、人の下に人を造らずといへり」で有名な、福沢諭吉の著書「( )」。
- 明治5(1872)年、新橋と横浜の間に( )が開通する。
- 欧化政策の一環として( )で舞踏会が盛んに行われた。
- 日本最初の内閣総理大臣( )は、かつて千円紙幣の肖像も描かれていた。
- 帝国議会において、選挙で選ばれた議員によって構成された衆議院に対し、皇族・貴族・勅任議員で構成された議院を( )と呼ぶ。
- 1891年、医学博士、文学博士でもある( )が『舞姫』を発表する。
- 夏目漱石が1905年に連載を開始した、飼猫の視点から人間の暮らしを描いた長編小説の題名は『( )』。



## 1年半ぶりに19日行動に参加して 渡辺 富子



一年半ぶりコロナ禍に集会に参加しました。議員会館前には「憲法守れ」「政権交代」など書いたプラカードや旗がぎ

やかに立てられていました。19日の今日は衆院選の公示日だったので集まった人たちの顔はどれもこれもやる気満々、拍手にも力が入っていました。

私は、このコロナ禍で冷たい自民党政権がほとほといやになりました。イラストレーターの大島さんは、今の政権は性暴力に加担している、生きるために政権交代をと言っていました。「そうだっ」同感です。

政権交代後の19日行動を想像してみました。要求が実って、うれしくて浮き浮きする集会になるでしょう。退職者会のみみんなと参加したいです。





## 〈都電に乗って肥後細川庭園へ行こう〉 実施概要

- ☆場所 肥後細川庭園
- ☆実施日 11月26日(金)
- ☆集合場所 JR王子駅 中央改札口
- ☆集合時間 13時00分集合
- ☆散歩コース

この企画は  
感染拡大が  
起きた場合  
は中止しま  
す。

集合場所から東京さくらトラム(都電荒川線)「王子駅前」に移動後、車窓の景色を見ながら、終点「早稲田」まで約30分乗車※運賃全線均一(大人170円)→徒歩約5分庭園到着→「松聲閣」にて、お抹茶とお菓子をいただき休憩→建物2階の回遊式の展望所→園内の自由散策→15時正門にて解散します。

○入園料は会が負担します。  
○暖かい服装、履き慣れた靴で参加してください。  
○マスクの着用をお願いします。  
○自由参加なので、事前の申込みは必要ありません。  
※待ち合わせ場所に13時集合後、庭園まで一緒に行動します。  
○昼食は済ませてご参加ください。  
○お抹茶(お菓子付き)の代金は、会が負担します。  
○雨天の場合は中止です。

\* 解散後、東京メトロ副都心線「雑司が谷駅」に向かう場合、都電「鬼子母神前」で下車すると、国指定重要文化財の「雑司が谷鬼子母神堂」と都指定天然記念物の「鬼子母神境内の大イチョウ、大門ケヤキ並木」などの見どころがあります。

●問合せ：肥後細川庭園松聲閣 03 3941 2010  
※園内には駐車場はありません。

●入園料：無料  
●交通：東京さくらトラム 都電荒川線 早稲田駅下車 徒歩約5分  
●東京メトロ東西線 早稲田駅(3号出口) 徒歩約15分  
●都バス「早稲田」下車 徒歩5分  
●都バス「ホテル椿山荘東京前」下車 徒歩約7分

※お出かけの際は、マスクの着用、ソーシャルディスタンスの徹底などご協力をお願いします。

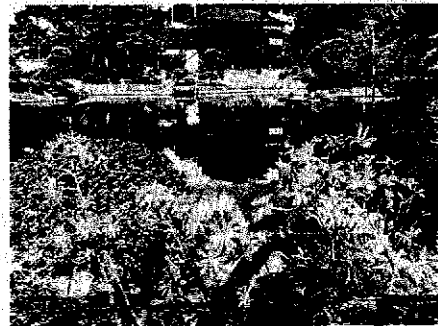


いくあのだん

## ◇東京近郊 晩秋の花めぐり◇

### 東京さくらトラム(都電荒川線)に乗って、 日本庭園の秋を楽しんでみませんか!

今月の「東京近郊の花めぐり」は、紅葉をテーマに東京さくらトラム(都電荒川線)に乗り、会員の皆さんと一緒に「肥後細川庭園」を散策する企画を立ててみました。



ツワブキの咲く庭園

【肥後細川庭園】  
肥後熊本細川侯下御殿の面影を残す池泉回遊式庭園は、江戸時代中期に旗本の邸地となり、江戸末期には、徳川三郷のひとつ清水家の下屋敷、のち一橋家の下屋敷に転じ、幕末には肥後熊本54万石の藩主細川越中守

の下屋敷、抱屋敷となりました。第二次世界大戦後、数度にわたり所有者が変わり、昭和36年9月都立公園として開園。昭和50年4月、文京区に移管され現在に至っています。  
秋は、ヒゴザンカ、ツワブキの花とモミジ、ハゼノキの紅葉が園内を彩ります。  
また、園内にある「松聲閣」は、細川家の学問所として使われていたようで、大正時代に改修を行い、一時期細川家の住まいとして使用されていました。  
休憩室(喫茶)「椿」では、お抹茶とお菓子の早茶(500円)を実施しています。

所在地：文京区目白台1丁目1番22号  
◇ ▲  
●開園時間  
(2月~10月)  
9:00~17:00  
入園は16:30まで  
(11月~1月)  
9:00~16:30  
入園は16:00まで  
●休園日：12月28日から1月4日



松聲閣の中から庭園をのぞむ

## 川柳ヨリナリ

あちこちを 見ては楽しい 散歩道  
ワクチンを 打って退活し コロコロナ  
思い出す 楽しい旅路 夢の中

ウイルスも 嵐の前の 静けさか  
感染者 どんどん減って 拍子抜け  
アベ去って 残ったマスク 百億円

化石費もらって ニタニタしてる場合か  
コップの中で 地球の未来 論じてても  
新選組 力及ばず 維新の世



### 文字の並べ替え

ある言葉の文字を並べ替えて、別の言葉(文)にしました。元の言葉(文)は? (答は5ページ)

- ① だるい本(ほん) (ヒント スカッとします)
- ② 金(かね)と擦った(すった) (ヒント 楽器です)
- ③ 瓜(うり)のタンゴ(たんご) (ヒント 懐かしい歌謡曲)
- ④ 蟹(かに)も貸本(かしほん) (ヒント 天然記念物です)
- ⑤ バトン(ぱとん)選ぶ(えらぶ)損(そん) (ヒント 見たことありますか?)
- ⑥ 省略(しょうりやく)せんや (ヒント いや! 待ちました)

※カタカナや小文字になる文字もあります